



金勝アルプス

奇岩、巨岩から大展望を欲しいままにする

こんぜ

琵琶湖周辺には、いろいろな特色ある低山がある。そのひとつが金勝アルプスだ。湖南アルプスの一部とされることもある。ピークをつめるといふより、変化に富んだ稜線歩きを楽しむルート。滝、奇岩、石仏など見どころも多く、意外な山深さもあって人気のコース。

標高 605m
歩程 4時間50分



天狗岩の上から比叡山、比良山が望める (7月)

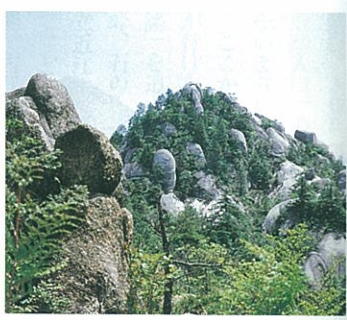
おすすめシーズン 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12

低山だけに真夏は少し厳しいが、滝や河原で涼をとれるのでフルシーズン登れる。自然林が大部分なので、新緑と紅葉の季節がベスト。冬は積雪もあるが、深くはない。
●交通費 大阪駅起点3060円
●問合せ先 栗東市商工観光労政課 ☎077-551-0126 帝産湖南交通 ☎077-562-3020

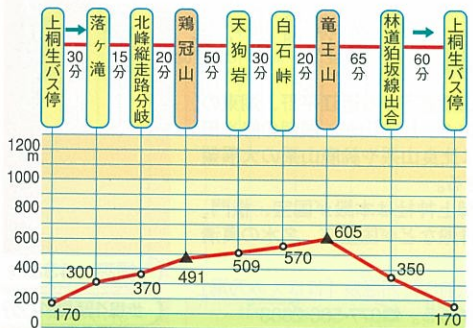
このコースの魅力

- 奇岩** 代表的な天狗岩をはじめ、耳岩など、奇岩、巨岩がわんさかの異空間。
- 石仏** 国史跡の狛坂磨崖仏、茶沸観音、さかさ観音など、石仏が多い。じっくり眺める値打ちがある。
- 滝** 巨岩の横から流れ落ちる落ヶ滝がおもしろい。滝の上にある岩が今にも落ちてきそう。

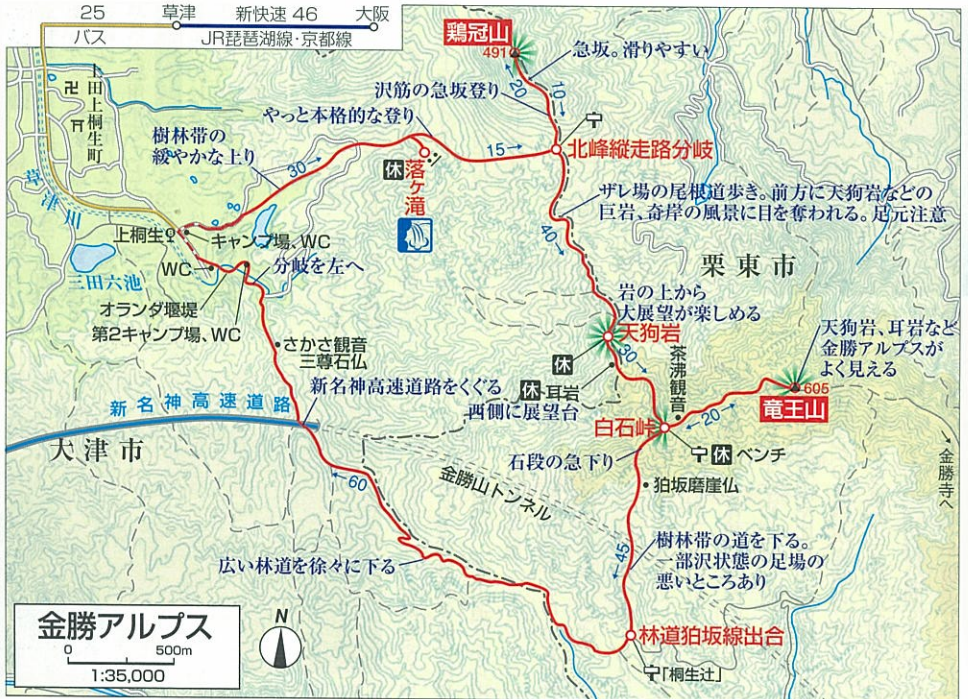
森林の涼しい道が険しくなり、抜け出たところが耳岩。ここも休憩ポイント。眺望もよい。
耳岩から白石峠までは、階段のアップダウンを繰り返す。白石峠は、ベンチ、日陰、眺望もあり休憩にもってこい。
ここから主峰の北峰縦走路へ。すぐに茶沸観音がある。小さくアップダウンを繰り返して、短い急坂を登りきったところが**竜王山**。小さい社があり、耳岩や天狗岩が目に見える。白石峠に戻り、狛坂寺跡方面へ下る。階段の急坂が続く。うっそうとした林の中に狛坂磨崖仏がある。少し道悪のコースを抜け出すと**林道狛坂線**と出合う。ここを右に取



巨岩、奇岩がたくさんある金勝アルプス



〔参考〕2.5万地形図＝瀬田、三雲



アクセス 〔往路〕大阪駅からJR京都線・琵琶湖線新快速で草津駅まで46分。草津駅前から上桐生行き帝産湖南交通バス25分、終点下車。〔復路〕上桐生バス停から往路を戻る。
アドバイス 上桐生バス停周辺に商店などはない。飲料水の自販機はある。
* * *
バス停から進行方向に進むと、前方にキャンプ場がある。上水道やトイレも整備されている。左の駐車場へ歩き縦断するように登山道に入る。左、右と2つの池をやり過す。平坦な道で、やがて自然林の涼しい沢筋の道になる。
鶏冠山方面への分岐を右に取る。すぐに北峰コースへの分岐になり、右の沢のルートに入る。5分もしないで**落ヶ滝**に着く。
来た道を戻り、すぐの分岐を右に取り、落ヶ滝を左から巻くように登る。初めての登りらしい登りだが、すぐに落ヶ滝の上に出て、平坦な道になる。
今度は沢筋の変化に富んだ道に変わる。急



落ヶ滝は水しぶきを上げて落下。左上の巨岩が落ちてきそう

坂があり、気合を入れるが、すぐに鶏冠山方面と天狗岩の分岐(北峰縦走路分岐)になる。鶏冠山に向かうと、さらに急坂の登山道に変わる。2段登ったところが**鶏冠山**のピーク。樹木が切り払われていて展望が開けており、休憩ポイント。
来た道を戻る。天狗岩への道は、ザレ場で滑りやすい。前方の巨岩を積み重ねたようなのが天狗岩。展望のある稜線コースで気持ちよい。足元が不安定なので、景色ばかりに気を取られないこと。
天狗岩は、裏から巻くように取り付く。岩の上は4、5畳ほどの広さがあり、360度の大パノラマを満喫できる。
鉄柵などで安全策もとられている。天狗岩を下り、耳岩へと進む。